



## 平成27年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年10月3日

上場会社名 株式会社ピクルスコーポレーション 上場取引所 東  
 コード番号 2925 URL http://www.pickles.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮本 雅弘  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長兼財務部長 (氏名) 三品 徹 TEL 04-2998-7771  
 四半期報告書提出予定日 平成26年10月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年2月期第2四半期の連結業績（平成26年3月1日～平成26年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第2四半期	14,122	4.8	677	△12.0	719	△16.7	269	△50.3
26年2月期第2四半期	13,473	6.2	770	31.2	863	37.0	542	44.8

(注) 包括利益 27年2月期第2四半期 291百万円 (△48.0%) 26年2月期第2四半期 559百万円 (50.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第2四半期	43.74	—
26年2月期第2四半期	84.88	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年2月期第2四半期	17,212	7,311	42.4	1,197.97
26年2月期	14,403	7,339	50.9	1,146.90

(参考) 自己資本 27年2月期第2四半期 7,301百万円 26年2月期 7,333百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	0.00	—	12.00	12.00
27年2月期	—	0.00	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成27年2月期の連結業績予想（平成26年3月1日～平成27年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,300	6.4	1,130	32.5	1,225	26.0	738	21.3	115.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー 社（社名） 、除外 ー 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年2月期2Q	6,398,000株	26年2月期	6,398,000株
② 期末自己株式数	27年2月期2Q	303,514株	26年2月期	3,439株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年2月期2Q	6,172,786株	26年2月期2Q	6,394,585株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、日銀による金融緩和などの各種政策による円安や株高により、景気回復への期待が高まっておりますが、新興国における経済成長の減速や、円安による原油や原材料価格の上昇、消費税増税後の個人消費落ち込みなど、依然として厳しい状況が続いております。

食品業界においては、消費者の安全・安心への意識の高まりや低価格志向が続いており、フードディフェンスを含めた食の安全・安心への取り組み強化、円安による原材料価格高騰への対応などが求められておりますが、食の安全管理の徹底や食品原材料の安定確保以外にも、価格競争の激化、少子高齢化への対応など多くの課題があります。

このような状況のもと、当社グループは、全国の製造・販売拠点を活用した営業活動、CMなどの広告宣伝活動及び売場提案などの販売促進活動を積極的に実施し、既存得意先への拡販や新規取引先の開拓を行いました。製品開発面では、ホタテエキスのお味がきいた「ご飯がススム ホタテでデカうまキムチ」、(株)くらこんの塩こんぶを使用した「ご飯がススム 塩こんぶ入りしば漬」などを開発し、販売を行いました。その他、食品メーカーと当社ブランドのコラボレーションについては、(株)湖池屋のスコーンや(株)みまつ食品の餃子などで実施いたしました。

売上高につきましては、「ご飯がススムキムチ」などのキムチ製品や惣菜製品が好調に推移いたしました。利益面については、8月の長雨や日照不足による胡瓜などの原料野菜の仕入価格高騰や、子会社である(株)ピクルスコーポレーション札幌においては許容量を超える生産により収益性が低下しました。なお、同社は6月に新工場が完成し、移転いたしました。これにより、旧工場は固定資産の減損損失132百万円を特別損失に計上することとなりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は14,122百万円（前年同四半期比4.8%増）、営業利益は677百万円（同12.0%減）、経常利益は719百万円（同16.7%減）、四半期純利益は269百万円（同50.3%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて2,808百万円増加し、17,212百万円となりました。これは主に現金及び預金、受取手形及び売掛金の増加によるものであります。

負債については、前連結会計年度末に比べて2,837百万円増加し、9,901百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金、及び短期借入金の増加によるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べて28百万円減少し、7,311百万円となりました。これは主に自己株式の取得によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月期の業績予想につきましては、平成26年4月15日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,419,090	2,389,128
受取手形及び売掛金	2,333,484	3,693,132
商品及び製品	131,909	151,094
仕掛品	34,597	35,988
原材料及び貯蔵品	160,608	220,319
繰延税金資産	64,116	63,830
その他	93,336	30,141
貸倒引当金	△2,022	△3,623
流動資産合計	4,235,120	6,580,012
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,461,209	2,761,486
機械装置及び運搬具(純額)	613,652	887,296
土地	6,230,301	6,142,856
リース資産(純額)	84,055	70,182
建設仮勘定	46,410	-
その他(純額)	23,570	35,689
有形固定資産合計	9,459,199	9,897,510
無形固定資産	72,046	66,131
投資その他の資産		
投資有価証券	365,611	403,835
繰延税金資産	174,931	168,849
その他	97,308	96,179
貸倒引当金	△327	-
投資その他の資産合計	637,524	668,863
固定資産合計	10,168,771	10,632,506
資産合計	14,403,891	17,212,519

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,997,604	2,840,295
短期借入金	1,104,900	1,600,000
1年内返済予定の長期借入金	871,000	1,005,251
リース債務	43,387	43,948
未払法人税等	247,149	314,211
賞与引当金	88,149	88,246
役員賞与引当金	38,750	-
その他	729,442	1,836,665
流動負債合計	5,120,383	7,728,618
固定負債		
長期借入金	1,055,001	1,314,501
リース債務	80,723	58,605
繰延税金負債	9,749	12,557
退職給付引当金	270,007	266,776
役員退職慰労引当金	133,159	137,316
負ののれん	359,767	340,997
その他	35,284	42,021
固定負債合計	1,943,692	2,172,775
負債合計	7,064,076	9,901,393
純資産の部		
株主資本		
資本金	740,900	740,900
資本剰余金	669,100	669,100
利益剰余金	5,876,447	6,069,680
自己株式	△1,425	△244,485
株主資本合計	7,285,022	7,235,195
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	48,892	65,833
その他の包括利益累計額合計	48,892	65,833
少数株主持分	5,900	10,097
純資産合計	7,339,815	7,311,126
負債純資産合計	14,403,891	17,212,519

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
売上高	13,473,535	14,122,307
売上原価	10,167,212	10,689,751
売上総利益	3,306,322	3,432,555
販売費及び一般管理費	2,535,941	2,754,570
営業利益	770,381	677,985
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	2,773	3,274
負ののれん償却額	18,770	18,770
持分法による投資利益	27,638	9,941
受取賃貸料	8,574	13,154
事業分量配当金	6,469	3,752
貸倒引当金戻入額	28,239	—
その他	15,010	12,429
営業外収益合計	107,478	61,325
営業外費用		
支払利息	14,267	10,416
賃貸費用	—	9,881
営業外費用合計	14,267	20,298
経常利益	863,592	719,013
特別利益		
投資有価証券売却益	999	—
補助金収入	862	19,890
特別利益合計	1,862	19,890
特別損失		
固定資産処分損	574	20,511
減損損失	—	132,631
特別損失合計	574	153,142
税金等調整前四半期純利益	864,880	585,760
法人税等	321,800	311,639
少数株主損益調整前四半期純利益	543,079	274,121
少数株主利益	321	4,153
四半期純利益	542,758	269,967

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	543,079	274,121
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,743	16,983
その他の包括利益合計	16,743	16,983
四半期包括利益	559,823	291,105
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	559,539	286,908
少数株主に係る四半期包括利益	283	4,196

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成26年4月15日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条第1項の規定に基づき、自己株式の取得について決議し、当社普通株式300,000株の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が243,000千円増加し、単元未満株の買取による増加59千円を含め、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が244,485千円となっております。